

アグロ・イノベーション 2022 実施計画書

1. 開催趣旨：

日々の生活に欠かすことの出来ない農産物を安定的に供給するためには、新しい設備の普及とそれに基づく体系的な 農業生産、効率的で歩留まり率の高い加工・流通体系の整備など、各段階における課題解決はもとより、それらをつなぐサプライチェーンの最適化が求められている。

生産現場では、効率的かつ安定的な生産を実現するためのスマート農業の導入、推進、付加価値を高めて高価格で売するためのブランド化、マーケットインの発想に基づいた消費者に求められる農産物の生産、担い手の減少と高齢化を背景とする作業負担軽減など、様々な課題が生じている。

流通・加工分野では、鮮度や品質を維持して供給するための流通技術はもちろん、流通コストの削減も求められ、また、生活スタイルの変化に伴い加工品需要が増加し、ニーズに合った加工を効率的・省力的・低コストに実現するための機械が求められるなど、新しい需要への対応が迫られている。生産から販売までを一体的に推進し、農山村の所得向上や雇用の場の確保を目指す6次産業化に取り組む地域も増えている。

生産分野、流通・加工分野、販売分野における課題解決に役立つ技術、製品、関連サービスを一堂に集め、農業に関わる事業者のイノベーションの一助となり、「農業ビジネス」の発展を促すと共に、世界の気候変動の影響、人口増加による食料需給の高騰、減少する就農者等、多角的な要素を勘案し、SDGs「環境と調和した持続可能な農業を推進し、生産者の所得確保と農業生産性を高める」目標に賛同し、環境調和型農業の実現を目指して本展を開催する。

2. 名 称：アグロ・イノベーション 2022 ～ 次世代環境調和型農業を目指して ～

構成展示会 「農業資材展」
「スマート農業展」
「農産物加工・流通展」
「農作業負担軽減展」
「土づくり展」
「野菜・果物展」

3. 会 期：2022年10月26日（水）～同年同月28日（金） 10:00～17:00

4. 会 場：東京ビッグサイト 西展示棟1ホール

5. 主 催：一般社団法人日本能率協会

6. 企画主体：アグロ・イノベーション展示企画委員会

7. 学術共催（申請予定）：全国農学系学部長会議、一般社団法人日本農学会

8. 後 援（申請予定）：農林水産省、経済産業省、日本貿易振興機構（ジェトロ） ※順不同

9. 協 賛（申請予定）：関連44団体 ※順不同

一般社団法人園芸学会

公益社団法人園芸文化協会

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター

特定非営利活動法人食品流通高度化推進協議会

特定非営利活動法人植物工場研究会

一般社団法人全国農業会議所

一般社団法人全国農業改良普及支援協会

一般社団法人全国農業協同組合中央会

全国農業協同組合連合会

全国農業高等学校長協会

植物工場普及振興会
 全国野菜園芸技術研究会
 一般社団法人日本花き卸売市場協会
 一般社団法人日本果樹種苗協会
 一般財団法人日本 GAP 協会
 日本国際貿易促進協会
 一般社団法人日本自動認識システム協会
 一般社団法人日本種苗協会
 一般社団法人日本食品機械工業会
 一般社団法人 JFTD
 一般社団法人全国スーパーマーケット協会
 一般社団法人日本 DIY・ホームセンター協会
 一般社団法人日本農業機械工業会
 公益社団法人日本農業法人協会
 一般財団法人日本花普及センター
 日本ビニル工業会
 公益社団法人日本包装技術協会
 特定非営利活動法人日本プロ農業総合支援機構

全国農業資材商業会
 一般社団法人日本有機資源協会
 農業施設学会
 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
 一般社団法人農業電化協会
 一般社団法人農山漁村文化協会
 農産物流通技術研究会
 農薬工業会
 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会
 (GS1 Japan)一般財団法人流通システム開発センター
 一般社団法人日本スーパーマーケット協会
 一般社団法人日本包装機械工業会
 公益財団法人全国学校農場協会
 一般社団法人日本花き生産協会
 一般社団法人日本ドローンコンソーシアム
 一般社団法人日本リモートセンシング学会

10. 展示予定規模：90 社・団体／ 135 ブース（予定） ※含 同時開催展

11. 来場登録者数：7,000 名（予定） ※含 同時開催展

12. 来場対象者：

- ・メーカー
- ・農業生産者
- ・農業団体、組合
- ・外食、中食
- ・商社、卸
- ・官公庁、自治体
- ・小売
- ・物流会社
- ・農業経営者
- ・研究所、教育機関
- ・建設
- ・その他 業界関係者 等

13. 入場登録料：無料（事前登録制）

14. 出展料金

出展ブース間口 2.97m×奥行 2.97m×高さ 2.7m

分類	申込期限	ブース単価 (税抜)	消費税	ブース単価 (税込)
主催団体会員	早期	¥360,000	¥36,000	¥396,000
	通常	¥380,000	¥38,000	¥418,000
会員外	早期	¥400,000	¥40,000	¥440,000
	通常	¥420,000	¥42,000	¥462,000

15. 構成展示会概要と展示対象

①農業資材展

概要：農業資材・設備、機械など農業生産のための製品・技術の専門展示会

展示対象：農業資材（生産資材・施設園芸資材・収穫資材・出荷資材など）／環境配慮型農業資材（生分解性プラスチック利用資材、リサイクル資材、減プラ資材など）／農業設備・機械とその周辺部品・アタッチメント（農業機械・農具・運搬機具・除雪機など）／環境配慮型農業機械・設備・施設（脱化石燃料農機農業用EV、農業用充電ステーション、ハウス設備、再生可能エネルギー・休耕地有効利活用のための設備・技術[太陽光・風力・メタンガス発電、ソーラーシェアリングなど]、廃水処理など）／植物工場／アクアポニクス技術／種子・種苗（抵抗性品種などを含む）／肥料（有機・無機・減化学肥料提案等）／農薬（環境配慮型農薬、減農薬提案、バイオスティミュラントなど）／土／土壤改良剤（有機・無機・減剤のための提案など）／作業用衣料品／盗難防止技術／養液栽培／GAP支援 など

②スマート農業展

概要：農作物の生産、収穫、選果、加工における生産性向上・省力化・DXを提案する専門展示会

展示対象：農業用ロボット／ドローン／自動運転技術／アシストスーツ／農業用ICT・IoT・AI技術／環境制御／モニタリング／クラウドサービス／生産管理システム／経営管理システム／技術学習・技能継承支援ツール／スマート農業機器 導入支援サービス（レンタル、シェアリング、中古機器販売、保険、融資、利用方法指導など） など

③農作物加工・流通展

概要：「儲かる農業」に繋がる選果、加工、包装、販売に関わる製品・技術サービスの専門展示会

展示対象：§ 農業の「6次産業化」「フードロス削減」に繋がる各種製品・技術・サービス
選果・選別機／鮮度保持資材・技術（特殊加工、急速冷凍技術など）／規格外品利用・販売のための提案／容器／包装・梱包資材／パレット／コンテナ／冷凍・冷蔵庫 など

§ OEM

§ 流通支援のための製品・サービス

在庫管理システム／輸送技術・サービス／スマート物流サービス（需給最適化、DB共有化等）
ブランディング支援（販促・マーケティング、コンサルティング、農産物加工品企画、Eコマース活用、SNS活用支援、パッケージデザイン、輸出支援他） など

§ フードテック

培養肉などの細胞培養技術、既存作物を用いた代替食物の提案 など

④農作業負担軽減展

概要：生産者の作業負担を軽減する製品・サービスの専門展示会

展示対象：負担軽減ツール／農具／道工具／農作業着／疲労回復機器／サプリ・健康食品・ドリンク など

⑤土づくり展

概要：生産性との調和を意識した健康な土づくりと元気な作物の育成を支援する製品・技術・サービスの専門展示会

出展対象：土壌診断・分析／土壤改良資材／有機・無機肥料／液肥／微生物／土／腐葉土／除草剤／ニーム など

⑥野菜・果物展

概要：高付加価値野菜・果物の専門展示会

出展対象：生鮮野菜・果物／輸入野菜・果物／スーパーフード／フローズン／ドライ／加工食品／減農薬野菜・果物 など

以上